
【NITEケミマガ】NITE化学物質管理関連情報 第66号

2011/10/19配信

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成23年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

ご連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 10/12～10/19までの更新情報 -----

●官報情報

【2011/10/14】

- ・政令「毒物及び劇物指定令の一部を改正する政令(三一七)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20111014/20111014g00222/20111014g002220004f.html>

毒物及び劇物取締法(昭和二十五年法律第三百三号)第二十三条の八並びに別表第一第二十八号及び別表第二第九十四号の規定に基づき、政令が制定された。

【2011/10/14】

- ・厚生労働省令「毒物及び劇物取締法施行規則の一部を改正する省令(厚生労働一三〇)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20111014/20111014g00222/20111014g002220016f.html>

毒物及び劇物指定令の一部を改正する政令(平成二十三年政令第三百十七号)の施行に伴い、及び毒物及び劇物取締法(昭和二十五年法律第三百三号)第四条の三第一項の規定に基づき、毒物及び劇物取締法施行規則の一部を改正する省令が定められた。

【2011/10/18】

- ・環境省告示「水質汚濁に係る農薬登録保留基準の一部を改正する件(環境八二)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20111018/20111018h05661/20111018h056610007f.html>

昭和四十六年農林省告示第三百四十六号(農薬取締法第三条第一項第四号)

から第七号までに掲げる場合に該当するかどうかの基準)第四号イの規定に基づき、水質汚濁に係る農薬登録保留基準(平成二十年環境省告示第六十号)が一部改正された。

【2011/10/18】

・環境省告示「水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準の一部を改正する件(環境八三)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20111018/20111018h05661/20111018h056610007f.html>

昭和四十六年農林省告示第三百四十六号(農薬取締法第三条第一項第四号から第七号までに掲げる場合に該当するかどうかの基準)第三号の規定に基づき、水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準(平成十八年環境省告示第四百十三号)が一部改正された。

【2011/10/18】

・環境省告示「未査定液体物質を査定した件(環境八四)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20111018/20111018h05661/20111018h056610008f.html>

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律(昭和四十五年法律第三百三十六号)第九条の六第三項、海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行令(昭和四十六年政令第二百一号)別表第一第一号ニ、第二号ニ、第三号ハ及びニ並びに別表第一の二第十四号並びに海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律第九条の六第三項の規定に基づく未査定液体物質の査定に関する省令(昭和六十二年総理府令第五号)第一条の規定に基づき、同法第九条の六第二項の届出に係る未査定液体物質を査定したので、同令第二条の規定に基づき公示された。

●経済産業省

【2011/10/11】

・平成23年度 輸出者等遵守基準説明会の情報を更新いたしました。

・確定分のスケジュール

→ <http://www.meti.go.jp/policy/anpo/seminer/nitteikakuteibun.pdf>

・説明会資料

→ http://www.meti.go.jp/policy/anpo/seminer_document2.html

・Q&A

→ <http://www.meti.go.jp/policy/anpo/seminer/0810tekikakusetumeikaiqa.pdf>

標記説明会の情報が更新された。

【2011/10/13】

・平成23年度 安全保障貿易管理適格説明会の日程に、一部変更がありました。

→ <http://www.meti.go.jp/policy/ampo/seminer/nitteikakuteibun.pdf>

標記説明会の日程が一部変更された。

【2011/10/17】

・平成23年度 安全保障貿易管理適格説明会の情報を更新いたしました。

・開催スケジュール

→ <http://www.meti.go.jp/policy/ampo/seminer/2011junshukijun.pdf>

・説明会資料(pdf)

→ http://www.meti.go.jp/policy/ampo/seminer/shiryo/20110706_2junshukijun.pdf

・説明会資料(ppt)

→ <http://www.meti.go.jp/policy/ampo/seminer/shiryo/20110706junshukijun.pptx>

標記説明会の情報が更新された。

【2011/10/17】

・ストックホルム条約残留性有機汚染物質検討委員会第7回会合(POPRC7)の結果について

→ <http://www.meti.go.jp/press/2011/10/20111017003/20111017003.html>

10月10日から14日までの間、標記会合がジュネーブ(スイス)で開催された。継続して審議されている1物質(ヘキサブロモシクロドデカン)について、条約の対象物質とするよう締約国会議に勧告することが決定され、また、新たに提案された3物質(塩素化ナフタレン、ヘキサクロロブタジエン(HCBD)、ペンタクロロフェノール(PCP))について、同条約の規制対象とする要件を満たすかどうか議論され、検討のプロセスをさらに進める等の結論となった。

●厚生労働省・環境省

【2011/10/11】

・「第4回 東日本大震災アスベスト対策合同会議」 配布資料

・厚生労働省

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000001r2zi.html>

10月6日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、

(1)被災地におけるアスベスト大気濃度調査結果について

(2)第3次モニタリングの実施について

(3)がれき処理作業等におけるアスベストの気中モニタリング等について

(4)アスベストの飛散防止及びばく露防止対策について

など。

●厚生労働省

【2011/10/13】

・薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会報告

・アシフルオルフェン

→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-262.pdf>

・イミダクロプリド

→ http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-263_03.pdf

・ピコリナフェン

→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-264.pdf>

・ペンディメタリン

→ http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-265_03.pdf

・ヨウ化メチル(1)

→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-266.pdf>

・ヨウ化メチル(2)

→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-267.pdf>

・ラクトフェン

→ <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/04/dl/s0420-4-268.pdf>

食品衛生法(昭和22年法律第233号)第11条第1項の規定に基づく6農薬に係る食品規格(食品中の農薬の残留基準)の設定について、審議結果が掲載された。

【2011/10/13】

・平成23年度 第2回化学物質の健康障害防止措置に係る検討会の開催について

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000001qiv7.html>

10月13日に標記会合が開催される。議題は、平成22年度リスク評価対象物質の健康障害防止措置の検討について、など。

【2011/10/13】

- ・「安衛法名称公表化学物質情報」を更新しました。
- <http://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/kag/ankgc01.htm>

労働安全衛生法に基づき6月27日に公示された新規化学物質の名称が掲載された。

【2011/10/17】

- ・平成22年度ばく露実態調査対象物質に係るリスク評価結果に基づく行政指導通知(案)に係る意見募集について(回答)
- <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495110188&Mode=2>

8月5日から9月3日まで行われた標記の意見募集の結果が公表された。

【2011/10/18】

- ・薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会資料
- <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000001rmqv.html>

10月14日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、食品中の残留農薬等に係る残留基準設定(スピロメシフェン、ベンスルフロンメチル、フルジオキシニル、フルフェノクスロン、シクラニリド、トリフロキシストロビン、ピフェントリン、メタアルデヒド、フェンチオン、スピノサド)について、など。

●環境省

【2011/10/11】

- ・被災地の公共用水域の水質モニタリングにおける追加測定結果の公表について(お知らせ)
- <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=14303>

東日本大震災を受け、青森県、岩手県、宮城県、福島県及び茨城県内の公共用水域において緊急的に有害物質等の水質モニタリング調査が実施され、重金属(カドミウム、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、セレン)、ポリ塩化ビフェニル(PCB)については、一部地点の底質で追加測定が実施

されたが、いずれの地点についても、水銀を含む底質の暫定除去基準値、PCBを含む底質の暫定除去基準値、土壤汚染対策法の土壤含有基準値を上回る値は見られなかった。

【2011/10/11】

・平成23年度日中協力土壤重金属汚染対策セミナーの開催結果について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=14297>

9月26日に標記セミナーが長沙市(中国)で開催された。議題は、

- (1) 土壤汚染対策制度について
 - (2) 土壤汚染に関する科学的知見と取組の現状について
 - (3) 土壤重金属汚染対策技術について
- など。

【2011/10/13】

・公害健康被害補償不服審査会の裁決について(大気系疾病、石綿関係疾病)(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=14313>

公害健康被害補償不服審査会は、「公害健康被害の補償等に関する法律」及び「石綿による健康被害の救済に関する法律」に基づき、10月7日付けで裁決を行った。

【2011/10/14】

・平成23年度化学物質の内分泌かく乱作用に関する公開セミナー(EXTEND2010)の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=14319>

12月3日に標記セミナーが開催される。内容は、化学物質の内分泌かく乱作用に係る問題の経緯と現状について、EXTEND2010による研究の成果、米国における化学物質の内分泌かく乱作用に係る行政の動向、英国における化学物質の内分泌かく乱作用に係る行政及び研究の動向、など。申込締切は、11月25日。

【2011/10/14】

・バーゼル条約第10回締約国会議(COP10)の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=14316>

10月17日から10月21日までの間、標記会合がカルタヘナ(コロンビア)で開催される。主な議題は、

- ・新戦略フレームワーク
 - ・バーゼル条約の有効性に関するインドネシア・スイス主導イニシアティブ
 - ・技術ガイドライン(水銀廃棄物の環境上適正な管理等)
 - ・化学物質関連3条約(バーゼル、ストックホルム、ロッテルダム)のシナジー
 - ・バーゼル条約実施のための能力開発
 - ・パートナーシッププログラム(PACE(コンピュータ機器廃棄物に関するパートナーシッププログラム)等)
- など。

【2011/10/14】

- ・第2回光化学オキシダント調査検討会の開催について(お知らせ)
- <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=14315>

10月28日に標記会合が開催される。議題は、

- (1)本検討会における論点整理について
 - (2)オキシダント生成シミュレーションについて
 - (3)光化学オキシダントに関する新たな知見の収集について
- など。

【2011/10/17】

- ・残留性有機汚染物質検討委員会第7回会合(POPRC7)の結果について(お知らせ)
- <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=14328>

10月10日から14日までの間、標記会合がジュネーブ(スイス)で開催された。継続して審議されている1物質(ヘキサブロモシクロドデカン)について、条約の対象物質とするよう締約国会議に勧告することが決定され、また、新たに提案された3物質(塩素化ナフタレン、ヘキサクロロブタジエン(HCBD)、ペンタクロロフェノール(PCP))について、同条約の規制対象とする要件を満たすかどうか議論され、検討のプロセスをさらに進める等の結論となった。

●国土交通省

【2011/10/18】

- ・「海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行令の一部を改正する

政令案」に関するパブリックコメントの募集について

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=155110107&Mode=0>

10月18日から11月18日までの間、標記の意見募集が行われる。

●内閣府食品安全委員会

【2011/10/12】

・「食品のリスクを考えるフォーラム(佐賀県)～私たちの健康と食品添加物の安全性～」の会合結果を掲載

→ <http://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20111006ik1>

10月6日に開催された標記会合の資料が掲載された。議題は、食品添加物のリスク評価、食品添加物に対する監視指導について、など。

【2011/10/12】

・「農薬専門調査会評価第四部会(第11回)(非公開)の会合結果」を掲載

→ <http://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20111011no1>

10月11日に開催された標記会合の配布資料が一部掲載された。議題は、農薬(キノクラミン)の食品健康影響評価について、など。

【2011/10/13】

・「食品安全委員会(第403回)の会合結果」を掲載

→ <http://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20111013sfc>

10月13日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、
○食品安全基本法第24条の規定に基づく委員会の意見の聴取に関するリスク管理機関からの説明について

・添加物及び農薬(アゾキシストロビン)

・農薬 23品目([1]アセキノシル、[2]アミスルブロム、[3]アメトクトラジン、[4]イソキサベン、[5]イソピラザム、[6]イプフェンカルバゾン、[7]シフルメトフェン、[8]チアクロプリド、[9]フェンブコナゾール、[10]ミルベメクチン、[11]アクリナトリン、[12]エポキシコナゾール、[13]セトキシジム、[14]アシベンゾラル-S-メチル、[15]ジクロホップメチル、[16]トリフロキシスルフロム、[17]トリベヌロンメチル、[18]ピクロラム、[19]フェノキサプロップエチル、[20]ブタフェナシル、[21]フルオメツロン、[22]アトラジン、[23]アルジカルブ)([11]～[23]はポジティブリスト制度関連)([22]及び[23]は飼料中の残留農薬基準関連)

など。

【2011/10/13】

- ・「農薬専門調査会評価第一部会(第11回)(非公開)の会合結果」を掲載
→ <http://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20111012no1>

10月12日に開催された標記会合の配布資料が一部掲載された。議題は、
農薬(フェノブカルブ)の食品健康影響評価について、など。

【2011/10/14】

- ・「農薬専門調査会幹事会(第77回)の開催について」を掲載
→ http://www.fsc.go.jp/osirase/nouyaku_annai_kanjikai_77.html

10月21日に標記会合が開催される。議題は、
(1)農薬(ジメタメトリン、フルチアニル及びメタゾスルフロン)の食品健康影響評価について
(2)農薬(サフルフェナシル)の食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集結果について
(3)農薬(カルボフラン、カルボスルファン、ジクロベニル及びフェントロチオン)の食品健康影響評価について調査審議する評価部会の指定について
など。

【2011/10/17】

- ・「食品安全関係情報」を更新しました
→

http://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial/search?keyword=%EF%BC%AC%EF%BC%A4%EF%BC%95%EF%BC%90&query=&logic=and&calendar=japanese&year=&from=struct&from_year=2011&from_month=9&from_day=24&to=struct&to_year=2011&to_month=10&to_day=6&areaId=00&countryId=000&informationSourceId=0000&max=10&sort_order=date.desc

最新2週間(9月24日～10月6日)の海外情報が更新された。

● 国立医薬品食品衛生研究所

【2011/10/11】

- ・OECD毒性試験ガイドライン(TG488:トランスジェニックげっ歯類遺伝毒性試験)の翻訳を掲載しました。

→ <http://www.nihs.go.jp/hse/chem-info/oecd/tgj/tg488j.pdf>

標記資料が掲載された。

●日本化学工業協会

【2011/10/14】

・ REACHの曝露量評価とリスク判定ツールECETOC TRAの解説を公開

→ http://www.nikkakyo.org/reach/REACH-IT/ECETOC_TRA.html

標記解説が掲載された。

●欧州化学品庁 (ECHA)

【2011/10/11】

・ Press Release: ECHA's Board of Appeal publishes two final decisions

→ http://echa.europa.eu/news/pr/201110/pr_11_24_echa_boa_publish_two_decisions_en.asp

ECHAの上訴委員会(Board of Appeal)は、REACH規則に基づくECHAの決定に対する2件の上訴に関する最終決定を公表した。

【2011/10/11】

・ Draft revision of the Guidance on Registration sent to PEG

→ http://guidance.echa.europa.eu/guidance4_en.htm

ECHAは、「登録に関するガイダンス」のドラフト(Ver. 2)をPEGへ送付した。

【2011/10/12】

・ News Alert: ECHA invites Industry Users of the QSAR Toolbox for a workshop in November

→ http://echa.europa.eu/news/na/201110/na_11_48_qsar_toolbox_workshop_en.asp

ECHAは、11月24日にQSARツールボックスに関するワークショップを開催する。申込締切は、10月21日。

【2011/10/13】

・ News Alert: ECHA welcomes the decisions of the Board of Appeal of
10 October 2011

→ http://echa.europa.eu/news/na/201110/na_11_49_boa_20111013_en.asp

ECHAは、上訴委員会の決定を受け入れるコメント及び対応を発表した。

【2011/10/13】

・ ECHA calls for information to avoid unnecessary animal testing

→

http://echa.europa.eu/consultations/test_proposals/test_prop_cons_en.asp?consultations_status=current

ECHAは、不必要な動物試験を回避するため、2,5-ジメチルー2,5-ビス(テ
ブチルパーオキシ)ヘキサン等など7物質に関する情報の提出を要請した。
提出期限は11月28日。

● EICネット

【2011/10/13】

・ 欧州環境庁、大気質の検証・予測のためのモデル利用に関する基準指針
を公表

→ <http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=25883&oversea=1>

欧州環境庁は、欧州大気質モデル化フォーラム (FAIRMODE) が大気質の測
定や汚染レベルの予測のために欧州で利用されてきた様々なモデルを比
較、文書化及び検証することを目的に、基準指針を策定した。

【2011/10/18】

・ カナダ政府、製品の安全性向上のため化学物質管理計画を更新

→ <http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=25928&oversea=1>

カナダ政府は、化学物質管理計画を更新すると発表した。今後は、製品
の安全性のさらなる向上、フタル酸エステル類など500物質の評価の完了、
ビスフェノールA・難燃剤・内分泌かく乱物質に関する研究への投資など
に重点を置き、資金を投入する。

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

● 【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryu/chemimaga.html>

- 配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

- 配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして
配信停止手続きをしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

配信登録→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html

- ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

chem-manage@nite.go.jp

- ・【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする場合に限り、自由に行って頂いて構いません。
- ・組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

→ chem-manage@nite.go.jp

- ・発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター
- ・記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境・資源エネルギー部 環境リスクチーム